

## 基本目標 1 誰もがあらゆる場で参画できる社会づくり

## 基本的施策 1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

あらゆる分野における、政策・方針決定過程において、性別にかかわらず、男女がともに参画することにより、誰もが活き活きと幸せを感じながら暮らしやすい社会の実現につながります。

本市では、掛川市男女共同参画条例において、市の審議会等の女性委員の割合を同数とするよう規定し、女性委員の登用の促進に努めていますが、目標達成には至っておりません。政策・方針決定過程に対してさらに女性の活躍が進むことは、様々な価値観を反映した豊かな社会の形成につながることから、審議会などの委員への積極的な女性の登用や環境の整備を推進します。

また、あらゆる施策に多様な意見を反映させるためには、政治分野における男女共同参画を推進することも重要です。

さらに、社会の多様なニーズに対応するためにも、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）による悪影響が生じないように固定的な役割分担意識を解消し、様々な分野で性別や慣習にとらわれることなく能力を発揮できる環境づくりを進めるとともに、意欲や能力がある人が参画できるよう、社会全体の意識の醸成を図るための啓発や環境の整備を推進します。

## 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                      | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|-------------------------------------------|---------------|---------------|-------|
| 1   | 家庭、地域、職場などあらゆる場面において、男女共同参画が進んでいると思う市民の割合 | 35.6%         | 50.0%         | 企画政策課 |
| 2   | 教育委員に占める女性の割合                             | 50.0%         | 50.0%         | 教育政策課 |
| 3   | 審議会等委員に占める女性の割合                           | 42.2%         | 50.0%         | 企画政策課 |
| 4   | 市議会議員の女性議員の割合                             | 19.0%         | 50.0%         | 議会事務局 |

## 具体的施策の方向

### ① あらゆる場面における制度や慣行の見直し

| No. | 事業名                      | 区分 | 事業内容                                                 | 担当課   |
|-----|--------------------------|----|------------------------------------------------------|-------|
| 1   | 各種講座・研修会における男女共同参画意識への配慮 | 継続 | 固定的な性別役割分担意識等を助長する事項を含ませないように、実施する各種講座・研修会等の内容に配慮する。 | 企画政策課 |
| 2   | 男女の均衡のとれた教育委員会体制の構築      | 継続 | 教育委員会の意思決定において多面的に議論されるよう、教育委員における男女の均衡をとる。          | 教育政策課 |

### ② 市政・審議会への女性参画の推進

| No. | 事業名                     | 区分 | 事業内容                                                                           | 担当課          |
|-----|-------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 3   | 審議会・協議会等への女性の登用促進       | 継続 | 市全体として、女性の積極的かつ適切な登用を促進し、掛川市男女共同参画条例に定める女性登用率50%を目標とする。併せて、女性委員不在の審議会等の解消に努める。 | 企画政策課        |
| 4   | 性別にかかわらず、審議会等へ参加できる環境整備 | 新規 | 審議会等に子育て世代が参加できるよう託児サービスの設置や開催時間の配慮等に努める。                                      | 企画政策課        |
| 5   | 女性の政治への参画意識の啓発          | 継続 | 女性の政治への参画意識を啓発し、意識啓発等の活動に関して支援を行う。                                             | 行政課<br>議会事務局 |

## 基本的施策 2 働く場における女性活躍社会の促進

働く場において、一人ひとりの個性や能力を十分に発揮できることは男女共同参画社会を実現するうえでとても重要なことです。

働くことを希望するすべての女性が力を発揮できるよう、就業、再就職や創業・起業などに対する支援を進めていきます。

また、令和4年4月から、企業等における女性の活躍に向けた目標等を定める「一般事業主行動計画」の策定義務が拡大されるなど、女性の活躍に向けた取り組みの充実が求められています。働く場における男女の均等な機会と待遇の確保を推進し、女性が能力を十分に発揮し活躍することができるよう、事業者に啓発していきます。

また、女性のチャレンジ支援や人材育成に向けた取組により、女性のエンパワメントを図ります。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                                  | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課              |
|-----|-------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| 5   | 厚生労働省ホームページの「えるぼし」「プラチナえるぼし」認定企業一覧に掲載された掛川市を所在地にする企業数 | 0社            | 5社            | 産業労働政策課<br>企画政策課 |
| 6   | 農業委員の女性委員数                                            | 14.3%         | 20%           | 農業委員会            |
| 7   | 家族経営協定の締結農家数                                          | 51戸           | 56戸           | 農林課              |
| 8   | 認定農業者に占める女性が経営に参画する割合                                 | 11.0%         | 15.0%         | 農林課              |
| 9   | 働き方セミナーの受講者数                                          | 17人           | 20人           | 企画政策課            |
| 10  | 創業相談窓口への女性相談者数                                        | 23人           | 30人           | 産業労働政策課          |

## 具体的施策の方向

### ① 女性の社会的活躍を目指した意識向上・能力発揮のための支援

| No. | 事業名            | 区分 | 事業内容                                                                                | 担当課              |
|-----|----------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 6   | 企業向け啓発活動の実施    | 継続 | 事業主に対し、女性の採用拡大、女性の職域拡大や育成、正社員転換等を通じた女性の継続雇用、女性の管理職登用の拡大など、企業にとってのメリットを示しながら啓発活動を行う。 | 産業労働政策課<br>企画政策課 |
| 7   | 一般事業主行動計画策定の啓発 | 新規 | 事業主に対し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の啓発を推進する。                                              | 産業労働政策課<br>企画政策課 |

### ② 農業及び自営業などにおける女性の活躍促進

| No. | 事業名                          | 区分 | 事業内容                                          | 担当課              |
|-----|------------------------------|----|-----------------------------------------------|------------------|
| 8   | 農業関係団体役員への女性登用の促進            | 継続 | 農協、農業法人、農業団体などの組織の役員への女性登用を促進する。              | 農林課              |
| 9   | 家族経営協定締結の推進                  | 継続 | 農業経営において、家族経営協定の締結による男女共同参画の促進を図る。            | 農林課              |
| 10  | 商工自営業者等に対する男女共同参画社会の意義の周知、啓発 | 新規 | 商工自営業者に対し、研修会や意見交換会等を通じ、男女共同参画社会の意義について啓発を行う。 | 産業労働政策課<br>企画政策課 |

### ③ 女性人材の育成と人材の情報提供

| No. | 事業名         | 区分 | 事業内容                               | 担当課   |
|-----|-------------|----|------------------------------------|-------|
| 11  | 女性対象啓発講座の開催 | 継続 | 女性の人材育成講座等の各種講座を開催し、女性の自立啓発等を推進する。 | 企画政策課 |
| 12  | 女性の人材発掘と活用  | 継続 | 各分野で活躍する女性の人材発掘を行い、積極的な活用を行う。      | 企画政策課 |

#### ④ 女性の多様な働き方の実現

| No. | 事業名       | 区分 | 事業内容                     | 担当課     |
|-----|-----------|----|--------------------------|---------|
| 13  | 再就職等支援    | 継続 | 再就職等セミナーの開催、情報提供を行う。     | 産業労働政策課 |
| 14  | 創業・起業への支援 | 継続 | 創業・起業に関する各種情報提供を行い、支援する。 | 産業労働政策課 |



### 基本的施策 3 教育の場における男女共同参画意識の啓発

次世代を担う子どもたちについては、人権を尊重する感性を育み、自他の人権を大切にしながら、一人ひとりが将来を見据えて自己を形成できる教育を充実することが求められます。幼少期から発達段階に応じた人権教育を進め、多様性を尊重する意識を育てる教育の充実を図ります。

また、生涯にわたって、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消など、男女共同参画意識の啓発を図る必要があります。

子どもから大人まで、すべての人たちが男女共同参画について考える機会を増やすため、図書館等において関連蔵書を充実させるとともに、学習機会を提供していきます。

#### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                 | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|--------------------------------------|---------------|---------------|-------|
| 11  | 小中学校における男女共同参画に関する学習の実施（学習内容の充実を図る。） | 100%          | 100%          | 学校教育課 |
| 12  | 「男女共同参画週間」に合わせた特集コーナーの貸出数            | 302冊          | 500冊          | 図書館   |

## 具体的施策の方向

### ① 幼少期からの男女共同参画の推進

| No. | 事業名                    | 区分 | 事業内容                                          | 担当課             |
|-----|------------------------|----|-----------------------------------------------|-----------------|
| 15  | 学校・保育施設等における慣行・教材等への配慮 | 継続 | 固定的な性別役割分担意識等を助長する事項を含ませないように配慮する。            | 学校教育課<br>こども希望課 |
| 16  | 人権教育推進への学校の組織的な取組      | 継続 | 学校の教育活動全体を通じた人権教育の推進と、学校としての組織的な取組とその点検評価を行う。 | 学校教育課           |

### ② 生涯にわたる男女共同参画の推進

| No. | 事業名                      | 区分 | 事業内容                                                 | 担当課   |
|-----|--------------------------|----|------------------------------------------------------|-------|
| 17  | 各種講座・研修会における男女共同参画意識への配慮 | 継続 | 固定的な性別役割分担意識等を助長する事項を含ませないように、実施する各種講座・研修会等の内容に配慮する。 | 教育政策課 |
| 18  | 男女共同参画に関する情報の展示啓発        | 継続 | 人権尊重や男女共同参画推進に関する資料等の展示を行い、図書館利用者への啓発を図る。            | 図書館   |



## 基本的施策 4 地域活動の場における男女共同参画の推進

地域活動については、地域の多様化するニーズへの対応が課題となっており、様々な視点から課題解決ができる多様な人材の確保や性別や年齢等により役割が固定化されないように意識の改善に取り組むことが必要とされています。

地域の一人ひとりがその個性と能力を発揮し、活躍できるように、地域で暮らす誰もが地域社会の担い手になるよう働きかけます。

また、女性もまちづくりに参画するよう、地域の組織や団体の役員に女性の登用を促進します。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                        | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課       |
|-----|---------------------------------------------|---------------|---------------|-----------|
| 13  | 女性役員が運営に参画する自治区の割合<br>(区長・副区長・会計・小区長・ブロック長) | 10.4%         | 20.0%         | 生涯学習協働推進課 |
| 14  | 女性役員が運営に参画する地区まちづくり協議会の割合                   | 43.7%         | 60.0%         | 生涯学習協働推進課 |

### 具体的施策の方向

#### ① 地域社会での男女共同参画意識の醸成と地域活動の変革

| No. | 事業名                       | 区分 | 事業内容                                                                                     | 担当課       |
|-----|---------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 19  | 自治組織役員への女性登用の促進           | 継続 | PR チラシの回覧等により男女共同参画意識の醸成を図りながら、地区や自治区、小区等、各段階の自治組織役員への女性登用を促進する。                         | 生涯学習協働推進課 |
| 20  | 地区まちづくり協議会の運営における女性の登用促進  | 継続 | PR チラシの回覧等により男女共同参画意識の醸成を図りながら、まちづくり活動の企画立案、意思決定の際に女性の意見が反映されるよう地区まちづくり協議会役員への女性登用を促進する。 | 生涯学習協働推進課 |
| 89  | 男女共同参画推進委員等による出前講座の実施【再掲】 | 継続 | 男女共同参画推進委員等が地域等に出向いて出前講座を実施する。                                                           | 企画政策課     |
| 91  | 自治会、市民団体等への啓発【再掲】         | 継続 | 自治会、市民団体等に対し、固定的性別役割分担意識を解消するための啓発を行う。                                                   | 企画政策課     |



## 基本的施策5 地域防災活動の場における男女共同参画の推進

近年、災害が度々発生することで地域活動における防災分野の重要性は増してきています。自主防災会や広域避難所などの運営においては、女性や子ども、外国人、障がいのある人、性的マイノリティの人などに対する理解と配慮が必要です。

地域の防災力向上を図るため、防災に関する政策・方針決定過程や防災の現場における女性の参画を拡大し、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制を充実させていきます。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                               | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|------------------------------------|---------------|---------------|-------|
| 15  | 自主防災会の役員（防災会長、防災委員）に女性を登用している組織の割合 | 44.7%         | 100.0%        | 危機管理課 |
| 16  | 消防団員に占める女性の割合                      | 1.7%          | 2.3%          | 消防総務課 |
| 17  | 防災会議の委員に占める女性の割合                   | 33.3%         | 50.0%         | 危機管理課 |

### 具体的施策の方向

#### ① 男女共同参画の視点をもった防災等の推進

| No. | 事業名                              | 区分 | 事業内容                                                                                      | 担当課   |
|-----|----------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 21  | 自主防災会や広域避難所等の防災に関する運営における女性の登用促進 | 継続 | 自主防災会や広域避難所等の運営において、女性の登用を促進し、固定的性別役割分担意識を解消するための啓発活動を行い、男女共同参画の視点を取り入れることによる地域防災力の向上を図る。 | 危機管理課 |
| 22  | 女性消防団員の入団促進                      | 新規 | 消防団活動及び災害支援活動上で、女性ならではの視点での活動を広めるため、女性の入団を促進させる。                                          | 消防総務課 |
| 23  | 防災会議等への女性の登用促進                   | 継続 | 防災に女性の視点を積極的に反映させるため、女性の登用を促進する。                                                          | 危機管理課 |

## 基本目標 2 誰もが働きやすく活躍できる環境づくり

### 基本的施策 6 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）実現のための職場環境づくり

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現のためには、一人ひとりの意識改革を進めるとともに、長時間労働、転勤などの働き方の見直しが重要です。

男女が共にそれぞれの働き方、暮らし方を意識し、子育てや介護など家族・生活と仕事を両立しながら働き続けられるよう、職場における意識改革を進めるとともに支援する環境づくりに努めます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、新しい生活様式の始まりにより増加してきた、企業等におけるテレワークやオンラインの活用など、多様で、柔軟な働き方の普及を図ります。

#### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                                      | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課              |
|-----|-----------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| 5   | 厚生労働省ホームページの「えるぼし」「プラチナえるぼし」認定企業一覧に掲載された掛川市を所在地とする企業数【再掲】 | 0社            | 5社            | 産業労働政策課<br>企画政策課 |
| 18  | 在宅ワークの斡旋成立件数の割合                                           | 51.1%         | 60.0%         | 産業労働政策課          |

## 具体的施策の方向

### ① 職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進

| No. | 事業名                    | 区分 | 事業内容                                                                                  | 担当課              |
|-----|------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 24  | 事業者に対するワーク・ライフ・バランスの啓発 | 新規 | 働きながら子育てや介護をする男女の両立支援や長時間労働の是正、年次有給休暇の取得促進等とおして、ワーク・ライフ・バランスを実現するための職場環境づくりの普及・啓発を行う。 | 産業労働政策課<br>企画政策課 |

### ② 仕事と生活の両立のための制度・環境の整備

| No. | 事業名               | 区分 | 事業内容                                                                                                          | 担当課              |
|-----|-------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 25  | 妊娠、出産、育児と労働との両立促進 | 継続 | 母子手帳交付時に、労働局作成の「労働者の妊娠、出産、育児と労働管理について」、厚生労働省作成「母性健康管理指導事項連絡カード」を配付し、事業主に妊娠や出産への理解と協力を求め、妊娠出産後も働きやすい環境づくりに努める。 | 健康医療課            |
| 26  | 多様な働き方の推進         | 継続 | 在宅勤務・テレワーク等の多様な働き方ができるよう事業主に対する啓発及び創業・起業など多様な働き方への支援を行う。                                                      | 産業労働政策課<br>企画政策課 |



## 基本的施策 7 職場におけるハラスメント防止に向けた取り組みの実施

ハラスメントは、被害者の人権を著しく侵害し社会的にも許されない行為です。雇用の場だけでなく、教育や福祉などの現場や地域社会においても発生する可能性があり、性別・性的指向・性自認を問わず被害者となる恐れがある一方、誰もが加害者となる可能性があります。

妊娠、出産、育児、介護休業等を理由とする不利益な扱いや、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントなど、事業所に対してハラスメントの防止に向けた啓発を行っています。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課     |
|-----|---------------------|---------------|---------------|---------|
| 19  | ハラスメント防止のための情報提供の回数 | 1回            | 2回            | 産業労働政策課 |

### 具体的施策の方向

#### ① 職場におけるハラスメント防止対策の推進

| No. | 事業名                   | 区分 | 事業内容                                         | 担当課              |
|-----|-----------------------|----|----------------------------------------------|------------------|
| 27  | 事業所に対するハラスメント防止に関する啓発 | 新規 | 職場におけるセクシュアルハラスメントを防止するため、事業者及び労働者に対する啓発を行う。 | 企画政策課<br>産業労働政策課 |

## 基本的施策 8 安心して子育てできる環境づくり

子どもの健やかに成長できる環境づくりとして、男女の職業生活と家庭・地域生活の両立を支援していくことは重要です。

子どもを出産した後も働きたいと考えている女性が、仕事と子育てを両立できるよう支援するとともに、働く形態の多様化などによる保育ニーズに対応していく必要があります。引き続き、保育の受け皿の確保に努めます。

また、男女を問わずに家事・育児ができるよう、育児休業が取得しやすい環境づくりなどの就業環境の整備に努めていきます。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                                  | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課              |
|-----|-------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| 20  | 厚生労働省ホームページの「くるみん」「プラチナくるみん」認定企業一覧に掲載された掛川市を所在地とする企業数 | 3社            | 8社            | 産業労働政策課<br>企画政策課 |
| 21  | ファミリーサポート事業の提供会員数                                     | 206人          | 220人          | こども希望課           |
| 22  | 保育所等の待機児童数                                            | 5人            | 0人            | こども希望課           |
| 23  | 子育てに優しい事業所の認定数                                        | 35社           | 53社           | こども政策課           |
| 24  | 事業所における男性の育児休業取得率                                     | 4.7%          | 15.0%         | 企画政策課            |

## 具体的施策の方向

### ① 育児休業制度を利用しやすい環境整備

| No. | 事業名            | 区分 | 事業内容                                | 担当課     |
|-----|----------------|----|-------------------------------------|---------|
| 28  | 育児休業制度の周知・環境整備 | 継続 | 男女とも育児休業制度の周知を図り、併せて取得しやすい環境整備に努める。 | 産業労働政策課 |

### ② 誰もが子育てしやすい環境整備

| No. | 事業名                    | 区分 | 事業内容                                                                       | 担当課    |
|-----|------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------|--------|
| 29  | ファミリー・サポート・センターの充実     | 継続 | 制度の周知を推進するとともに、提供会員の育成を図る。                                                 | こども希望課 |
| 30  | 延長保育・一時預かり・病後児保育等の充実   | 継続 | 延長保育・一時預かり・病後児保育等の各種保育サービスを充実させ、働きやすい環境を整備する。                              | こども希望課 |
| 31  | 子ども・子育て支援事業計画の周知・促進    | 継続 | 「子ども・子育て支援事業計画」の全市的な周知と定着の促進により、子育て支援の充実を図る。                               | こども政策課 |
| 32  | 子育て支援拠点等の充実            | 継続 | 乳幼児及びその保護者等が、相互に交流する場を提供し、子育てについての相談、情報提供、助言等を行う。                          | こども政策課 |
| 33  | 託児サポーターへの登録促進          | 継続 | 託児サポーターの派遣需要に応えるため、託児サポーターへの登録を促進する。                                       | 教育政策課  |
| 34  | 託児サポーター派遣事業の利用促進       | 継続 | 託児サポーター派遣事業の利用を促進し、託児を必要とする保護者の学びの機会（講座等）を増やす。                             | 教育政策課  |
| 35  | 子育てに優しい事業所認定事業の普及、促進   | 継続 | 子育てと仕事の両立環境整備に取り組む事業所を認定し、ワーク・ライフ・バランスの充実を図る。                              | こども政策課 |
| 36  | 子育てと仕事の両立環境整備のための取組の促進 | 継続 | 子育てと仕事を両立する職場づくりを推進するため、社会保険労務士を派遣し制度の周知、啓発を図る。                            | こども政策課 |
| 37  | 放課後児童クラブの充実            | 継続 | 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、放課後等の安全・安心な生活の場を提供するとともに、活動の充実を図り、仕事と子育ての両立を支援する。 | 教育政策課  |

## 基本的施策 9 仕事と介護の両立に向けた支援

家族介護者の負担の増大が社会全体で課題となっており、介護のために仕事を辞めなければならないことがないように支援していくことは重要です。

介護を地域社会全体で支援していくための相談や交流ができる拠点づくりとして地域包括支援センターの機能充実を進めていきます。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                                      | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課              |
|-----|-----------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| 5   | 厚生労働省ホームページの「えるぼし」「プラチナえるぼし」認定企業一覧に掲載された掛川市を所在地とする企業数【再掲】 | 0社            | 5社            | 産業労働政策課<br>企画政策課 |
| 25  | 介護のために仕事を辞めた家族・親族がいない割合                                   | 61.3%         | 65.0%         | 長寿推進課            |

### 具体的施策の方向

#### ① 介護休業制度等を利用しやすい環境整備

| No. | 事業名            | 区分 | 事業内容                                | 担当課     |
|-----|----------------|----|-------------------------------------|---------|
| 38  | 介護休業制度の周知・環境整備 | 継続 | 男女とも介護休業制度の周知を図り、併せて取得しやすい環境整備に努める。 | 産業労働政策課 |

#### ② 在宅介護を担う男女に対する支援の充実

| No. | 事業名             | 区分 | 事業内容                                                                | 担当課                       |
|-----|-----------------|----|---------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 39  | 介護保険制度の周知・推進    | 継続 | 介護保険制度の周知を行い、男女共同参画の視点に基づく推進により介護者の負担軽減を図る。                         | 長寿推進課                     |
| 40  | 地域における介護支援の推進   | 継続 | ふくしあを中心に、地域包括支援センターや民生委員等と連携を深め、相談しやすい体制づくりに努めながら、地域における介護支援の促進を図る。 | 長寿推進課<br>地域包括ケア推進課<br>福祉課 |
| 41  | 地域包括支援センターの機能充実 | 継続 | 地域包括支援センターの機能を充実させる等、地域における介護支援を行う。                                 | 長寿推進課                     |

## 基本的施策10 男性の家庭、地域への参画促進

家庭生活においては、男性も女性も共に、家事・育児・介護・地域活動などに参画することは大切です。男性が主体的に家事や子育て、介護などへの参画を促進するため、男性も仕事と家事や子育て、介護、地域活動等を両立する必要があります。職場における長時間労働や休暇取得に対する意識改革を図ります。

また、男女が性別に関わらず様々な活動に参加しやすい方法を考えるとともに、啓発活動や講座を実施します。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                         | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|------------------------------|---------------|---------------|-------|
| 26  | 子育て等の講座へ参加する男性の割合            | 15.0%         | 20.0%         | 健康医療課 |
| 27  | 生涯学習講座等男女共同参画の視点の男性向け啓発講座の開催 | 5回            | 7回            | 教育政策課 |

### 具体的施策の方向

#### ① 家事、育児、子育て、介護等における男性の主体的参画の促進

| No. | 事業名                         | 区分 | 事業内容                                                    | 担当課                      |
|-----|-----------------------------|----|---------------------------------------------------------|--------------------------|
| 42  | 家事・子育て・介護の社会的重要性の啓発と男性の参画推進 | 継続 | 家事・子育て・介護の社会的重要性について、様々な面から啓発を行い、併せて、男性の参画促進を積極的に呼びかける。 | 企画政策課<br>こども政策課<br>長寿推進課 |
| 43  | 父親・母親育成のための実践講座の開催          | 継続 | 初妊婦とその夫に対し、親になるための心得や赤ちゃんの扱い方に関する講習を行い、父親の育児参加を促す。      | 健康医療課                    |
| 44  | 男性に向けた講座の開催                 | 継続 | 男性に向けた講座等を開催し、男性に対する男女共同参画意識（家事参加等）の啓発を行う。              | 教育政策課                    |



### 基本目標 3 人権が尊重され誰もが安心して暮らせるまちづくり

#### 基本的施策11 人権の尊重と多様な性のあり方に関する理解の促進

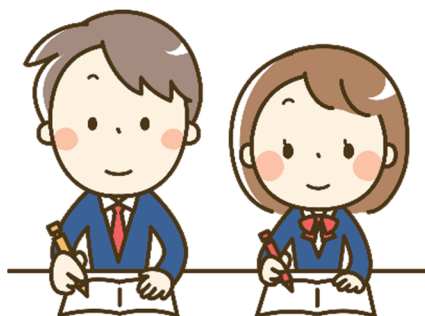
人には、年齢、生活習慣や人生観などに多様性があり、一人ひとりに個性・特徴があります。「性」についても、性的指向や性自認など様々な性のあり方があります。

多様な性のあり方も踏まえた、人権についての基本的な内容を伝えることで、人それぞれの違いに理解を持てるよう、幼児施設・小中高等学校での人権教室の実施や啓発、学校教育を行っていきます。

また、市民を対象に、私たちの身近にある人権に関する題材を取り上げた人権講演会を実施することで、人権の尊重についての理解促進を図っていきます。

#### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標         | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|--------------|---------------|---------------|-------|
| 28  | 人権教室の実施割合    | 8.2%          | 60.0%         | 福祉課   |
| 29  | LGBTQの言葉の認知度 | 65.8%         | 75.0%         | 企画政策課 |



## 具体的施策の方向

### ① 男女の人権に関する啓発活動の推進

| No. | 事業名                | 区分 | 事業内容                                     | 担当課 |
|-----|--------------------|----|------------------------------------------|-----|
| 45  | 人権尊重に関する学習機会の提供と啓発 | 継続 | 人権擁護委員活動や各学習機会を通じ、地域の中で男女の人権尊重に関する啓発を行う。 | 福祉課 |
| 46  | 人権講演会での啓発          | 継続 | 人権啓発に関する講演等、多様性と人権尊重に関する啓発事業を実施する。       | 福祉課 |

### ② L G B T Q への理解の促進

| No. | 事業名                       | 区分 | 事業内容                                                                     | 担当課   |
|-----|---------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------|-------|
| 47  | 多様な性のあり方に関する正確な理解の促進      | 継続 | 多様な性のあり方について学ぶ講座等を開催し、正しい知識を身につけ、理解促進を図る。                                | 企画政策課 |
| 48  | 学校教育における L G B T Q への理解促進 | 継続 | L G B T Q についての学習指導を行うとともに、児童生徒からの申し出に応じて、別室での着替えや、制服以外での登校など性の多様性に対応する。 | 学校教育課 |
| 49  | (仮称) 静岡県パートナーシップ宣誓制度の周知   | 新規 | 静岡県パートナーシップ宣誓制度の周知と社会的理解促進を図る。                                           | 企画政策課 |
| 50  | 性別記載の基本方針に基づく対応の実施        | 新規 | 性別記載の基本方針に基づき、公的書類の申請書等に対する性別記載欄の廃止または自由記載欄の設定等の対応を図る。                   | 企画政策課 |

## 基本的施策12 女性に対するあらゆる暴力の根絶

DVや性暴力、セクシュアルハラスメントなどは、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であり、その予防と被害からの回復のための取組を推進し、暴力の根絶を図る必要があります。

DVには、殴ったりする「身体的暴力」だけではなく、「精神的暴力」、「性的暴力」、「経済的暴力」などがあり、新型コロナウイルス感染症に伴い、家庭内の暴力の増加や深刻化が懸念されています。

DV等について、人権を侵害する行為であるという理解を深め、その発生の防止、早期発見、相談事業の充実、市民への意識啓発を行うとともに、デートDVや性犯罪・性暴力被害から若年層を守るため、講座を実施していきます。

また、性別等に基づくハラスメントの防止に向けた情報発信や啓発を行います。

さらに、被害者の相談や支援を行うため、相談窓口の周知に取り組むとともに、関係部局や関係機関との連携を図り、自立までを支援する体制を整備します。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                             | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課             |
|-----|----------------------------------|---------------|---------------|-----------------|
| 30  | DV・性暴力の相談窓口の認知度                  | —             | 70%           | こども希望課<br>企画政策課 |
| 31  | デートDV講座の開催（中高校生向け）               | 0校            | 2校            | 企画政策課           |
| 32  | セクシュアルハラスメント防止のための情報提供の回数        | 0回            | 2回            | 企画政策課           |
| 33  | 女性相談の予約時から面接実施までの日数<br>(毎週火曜日実施) | 36日           | 14日           | 企画政策課           |

## 具体的施策の方向

### ① DVの根絶に向けた啓発と防止対策の推進

| No. | 事業名                                    | 区分 | 事業内容                                                        | 担当課             |
|-----|----------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------|-----------------|
| 51  | DVの理解促進と相談窓口の周知                        | 新規 | DVの正しい理解を促すとともに、DV相談窓口を広く周知する。                              | こども希望課<br>企画政策課 |
| 52  | 「女性に対する暴力をなくす運動」(11月12日～25日)に伴う意識啓発の実施 | 新規 | 女性に対する暴力をなくす運動期間等を通じ、パープルリボンを活用した啓発や情報提供を行う。                | 企画政策課           |
| 53  | 人権週間との連携啓発                             | 継続 | 人権週間と連携し、あらゆる暴力の根絶へ向けた啓発を図る。                                | 福祉課             |
| 54  | 高齢者虐待防止事業の構築                           | 継続 | 高齢者虐待防止マニュアルの作成や「掛川市やむを得ない事由による措置要綱」の規定により、高齢者虐待防止事業の構築を図る。 | 長寿推進課           |
| 55  | デートDV講座の実施                             | 継続 | 中学生及び高校生向けにデートDV講座を実施し、デートDVの未然防止を図る。                       | 企画政策課           |
| 56  | 小学校高学年及びその保護者等へのデートDV防止の啓発             | 新規 | 小学校高学年及びその保護者に対し、暴力を容認しない意識を育成するための情報提供を行う。                 | 企画政策課           |
| 57  | DVが子どもに及ぶ影響への理解の促進                     | 新規 | 面前DVが子どもへの虐待にあたることやDVが及ぶ影響について、正しい理解を深めるための啓発を行う。           | 企画政策課           |

### ② 性犯罪・性暴力の根絶に向けた啓発と防止対策の推進

| No. | 事業名                           | 区分 | 事業内容                                                       | 担当課            |
|-----|-------------------------------|----|------------------------------------------------------------|----------------|
| 58  | 静岡県性暴力被害者支援センターSORAの周知        | 新規 | 24時間365日相談受付ができる静岡県性暴力被害者支援センターの周知を図る。                     | 企画政策課<br>危機管理課 |
| 59  | 「若年層の性暴力被害予防月間」(4月)に伴う意識啓発の実施 | 新規 | 「若年層の性暴力被害予防月間」を通じ、若年層のさまざまな性暴力被害の予防啓発や性暴力被害に関する相談先の周知を行う。 | 企画政策課          |
| 60  | 生命(いのち)の安全教育の推進               | 新規 | 子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、学校において「生命(いのち)の安全教育」を実施する。     | 学校教育課          |

### ③ セクシュアルハラスメントの根絶に向けた啓発と防止対策の推進

| No. | 事業名                       | 区分 | 事業内容                                         | 担当課              |
|-----|---------------------------|----|----------------------------------------------|------------------|
| 27  | 事業所に対するハラスメント防止に関する啓発【再掲】 | 新規 | 職場におけるセクシュアルハラスメントを防止するため、事業者及び労働者に対する啓発を行う。 | 企画政策課<br>産業労働政策課 |
| 61  | セクシュアルハラスメント防止に向けた啓発や情報発信 | 新規 | ホームページや情報誌を活用し、ハラスメント防止に向けた啓発や情報発信を行う。       | 企画政策課            |

### ④ 相談から自立までの支援を支える体制の強化

| No. | 事業名         | 区分 | 事業内容                                                               | 担当課             |
|-----|-------------|----|--------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 62  | D V相談窓口の周知  | 継続 | DV相談窓口の周知を行い、相談しやすい環境づくりを行う。                                       | こども希望課          |
| 63  | 相談事業の充実と周知  | 継続 | 家庭児童相談や女性相談等、各種相談事業の充実及び周知を行う。                                     | 企画政策課<br>こども希望課 |
| 64  | D V等被害者への対応 | 継続 | 関係各課、関係機関等と連携し、女性への暴力に関する早期発見、早期対応により、解決策に努めるとともに、被害者の適切な保護・救済を行う。 | こども希望課          |

## 基本的施策13 困難を抱えている人々への支援体制

すべての人が生き活きと幸せを感じながら暮らすことができるためには、貧困などの困難を抱えている方、ひとり親世帯、ひきこもりや障がいのある方、高齢者など、様々な困難な状況に置かれている人々が安心して暮らせる包括的な支援体制の構築が必要とされています。

特に、女性の非正規雇用の方は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う雇用状況の影響を受けており、就業状況が不安定となっています。

また、ライフスタイルや価値観の多様化などにより、ひとり親家庭の世帯が増加しており、ひとり親家庭が自立して地域で生活できるよう就業支援や経済支援を行っていきます。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                             | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課     |
|-----|----------------------------------|---------------|---------------|---------|
| 34  | 高等職業訓練促進給付金等の支給者                 | 1人            | 2人            | こども希望課  |
| 35  | 子育て家族への経済的不安を軽減する制度が充実していると感じる割合 | 13.4%         | 18.0%         | こども希望課  |
| 36  | 障がいのある方が6カ月以上継続して就労している定着率       | 60.0%         | 66.0%         | 福祉課     |
| 37  | 若者サポートステーションかけがわ相談件数             | 1,235件        | 1,455件        | 産業労働政策課 |

## 具体的施策の方向

### ① ひとり親家庭の自立支援体制の充実

| No. | 事業名          | 区分 | 事業内容                                  | 担当課    |
|-----|--------------|----|---------------------------------------|--------|
| 65  | ひとり親家庭への自立支援 | 継続 | 相談対応により、家庭状況にそった経済的支援、就業支援、子育て支援等を行う。 | こども希望課 |

### ② さまざまな困難を抱えている人々への支援体制の充実

| No. | 事業名                        | 区分 | 事業内容                                                                                              | 担当課    |
|-----|----------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 66  | 子育てする貧困世帯等への支援             | 継続 | 子育てする貧困世帯等を適切なサービスにつなげ、関係機関との連携を図りながら早期発見・早期対応に努め、家庭状況にあわせた支援を行う。                                 | こども希望課 |
| 67  | 母子保健対策の充実                  | 継続 | 産前産後の保健指導や家庭訪問を充実する等、妊娠出産と子育て時期を通した女性の健康支援を行う。                                                    | 健康医療課  |
| 68  | ひきこもり支援（マイノリティを配慮した）居場所の設置 | 新規 | 社会的な居場所のない方やひきこもりがちな方の支援を行うため、居場所・相談スペースを設置し、週5日開設する。そのうち、性的マイノリティや生きづらさを感じている女性を対象とした日を週に1日設置する。 | 福祉課    |
| 69  | 障がいのある方への支援の充実             | 継続 | 障がいがある方の人格と個性を尊重し、住み慣れた地域で、健やかで幸せな生活を送れるように支援者が連携し、障害福祉サービス等の提供体制の充実を図る。                          | 福祉課    |
| 70  | 高齢者支援の充実                   | 継続 | 地域包括支援センターを活用し、地域における困難を抱える高齢者の支援を行う。                                                             | 長寿推進課  |

## 基本的施策14 生涯にわたる健康支援

性別にかかわらずお互いの人権を尊重し、健康でいきいきと暮らすことができる社会づくりは、男女共同参画社会の実現のために重要です。

女性は妊娠・出産期、また、男女がともに経験する思春期、子育て期、更年期、高齢期といったライフステージごとに、それぞれ健康上の課題があります。性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の視点も含め、正しい知識と理解の促進を図る啓発を行います。

生涯を通じて自分らしく充実した生活を送るために、健康課題について正しい知識の啓発や、健康づくりへの支援を行っていきます。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標          | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|---------------|---------------|---------------|-------|
| 38  | 胃がん検診の受診率     | 10.1%         | 11.0%         | 健康医療課 |
| 39  | 乳がん検診の受診率     | 18.1%         | 19.0%         | 健康医療課 |
| 40  | 子宮頸がん検診の受診率   | 30.1%         | 31.0%         | 健康医療課 |
| 41  | 学校における性教育の実施率 | 100%          | 100%          | 学校教育課 |
| 42  | 性教育講座の受講者数    | 0人            | 150人          | 健康医療課 |



## 具体的施策の方向

### ① 男女の生涯にわたる健康支援

| No. | 事業名                      | 区分 | 事業内容                                     | 担当課   |
|-----|--------------------------|----|------------------------------------------|-------|
| 71  | 健康教育・健康相談における意識啓発と問題への対応 | 継続 | 健康教育・健康相談において、性と生殖、健康に関する意識啓発と問題への対応を図る。 | 健康医療課 |
| 72  | 各種健康診査の充実                | 継続 | 各種健康診査を充実させ、各年代、性別に応じた健康支援を行う。           | 健康医療課 |

### ② 「性と生殖に関する健康と権利」についての意識の啓発

| No. | 事業名                      | 区分 | 事業内容                                     | 担当課   |
|-----|--------------------------|----|------------------------------------------|-------|
| 73  | 子どもの発達段階に応じた性教育の推進       | 継続 | 子どもの発達段階に応じた性教育を推進し、性に関する正しい理解を促す。       | 学校教育課 |
| 74  | 性感染症予防の啓発                | 継続 | パンフレットや各種講座を通じ、性感染症予防の啓発を行う。             | 健康医療課 |
| 75  | 家庭・社会などにおける性の尊重と正確な理解の促進 | 継続 | 様々な機会を通じ、家庭や社会などにおける性の尊重と理解の促進に関する啓発を行う。 | 健康医療課 |

## 基本的施策15 国際協調に基づく男女共同参画の推進

多様性を尊重した地域社会を築いていくことが男女共同参画社会の実現につながります。

国籍や民族などが異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築きながら、共に地域を支えていく仲間として、互いを認め合いながらまちづくりに参画する多文化共生社会の実現を目指しています。そのため、外国人市民がさまざまな行政サービスや災害時の情報を得られるよう対応が求められます。

外国人市民が地域社会へ参画するよう促すとともに、多言語での情報発信や外国人市民の多様な相談に対応できる体制を整備し、相互理解の促進を図ります。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                                   | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|----------------------------------------|---------------|---------------|-------|
| 43  | 国際交流団体会員数及び在住外国人支援ボランティア数              | 766 人         | 940 人         | 企画政策課 |
| 44  | 国際交流事業の実施回数（インターナショナルフェア・国際姉妹都市交流事業など） | 1 回           | 7 回           | 企画政策課 |

## 具体的施策の方向

### ① 在住外国人の地域参画支援と相談体制の充実

| No. | 事業名              | 区分 | 事業内容                                         | 担当課   |
|-----|------------------|----|----------------------------------------------|-------|
| 76  | 在住外国人に対する相談体制の整備 | 継続 | 外国人児童・生徒・保護者からの多様な相談に対応できる体制を整備し、相互理解の促進を図る。 | 企画政策課 |

### ② 多様な文化や価値観に理解を深めるための国際理解の促進

| No. | 事業名              | 区分 | 事業内容                                                | 担当課   |
|-----|------------------|----|-----------------------------------------------------|-------|
| 77  | 国際交流活動事業の開催      | 継続 | 在住外国人と地域住民との多文化共生推進事業を開催し、気軽に参加しやすく、相互理解を深める場を提供する。 | 企画政策課 |
| 78  | 国際交流活動の推進        | 継続 | 国際理解を深めるため、国際姉妹都市等との交流活動への市民参加を促進する。                | 企画政策課 |
| 79  | A L T派遣事業による国際理解 | 継続 | A L Tによる授業や楽しい英語教室などによる国際交流を通じ、多様な価値観の理解の推進を図る。     | 学校教育課 |



## 基本目標 4 男女共同参画社会の実現に向けた推進体制の充実

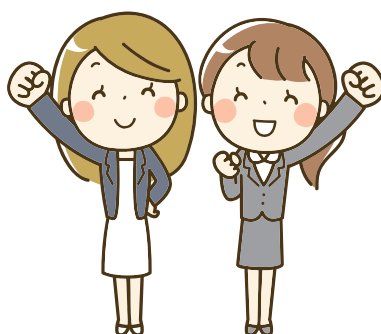
### 基本的施策16 市職員の男女共同参画の促進

掛川市において、男女共同参画社会を推進するためには、掛川市役所における男女共同参画の取り組みが重要となります。

社会のあらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画の更なる拡大に向けて、掛川市役所が模範となるよう、女性職員の管理職登用や男性職員の育児休業取得の促進など、積極的な取組を進めます。また、「掛川市特定事業主行動計画」の積極的な周知と推進に努めます。

#### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標             | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課 |
|-----|------------------|---------------|---------------|-----|
| 45  | 市職員の管理職における女性の割合 | 17.3%         | 24.0%         | 行政課 |
| 46  | 市職員の年次休暇の取得日数    | 9.2 日         | 10 日          | 行政課 |
| 47  | 市男性職員の育児休業取得率    | 5.3%          | 30.0%         | 行政課 |



## 具体的施策の方向

### ① 市役所における女性活躍の推進

| No. | 事業名                     | 区分 | 事業内容                                                        | 担当課 |
|-----|-------------------------|----|-------------------------------------------------------------|-----|
| 80  | 職員対象の男女共同参画研修会及び情報提供の実施 | 継続 | 全庁における各施策について、男女共同参画の視点に立った執行が行われるよう、職員対象の男女共同参画研修会を実施する。   | 行政課 |
| 81  | 管理職等への女性の積極的登用          | 継続 | 管理職等役職者への女性職員の意識的登用と候補者の育成を行う。                              | 行政課 |
| 82  | ハラスメント防止に関する庁内体制の整備     | 継続 | 庁内におけるハラスメント被害に関する相談窓口の開設など、ハラスメント防止に向けた職員意識の徹底と相談体制の整備を行う。 | 行政課 |

### ② 市職員のワーク・ライフ・バランスの実現

| No. | 事業名                 | 区分 | 事業内容                                                       | 担当課 |
|-----|---------------------|----|------------------------------------------------------------|-----|
| 83  | 特定事業主行動計画の全庁周知・促進   | 継続 | 庁内における「掛川市特定事業主行動計画」の積極的な周知と展開を図り、職場優先意識の改革、男性職員の育児参加等を促す。 | 行政課 |
| 84  | 育児休業・介護休業制度の周知・環境整備 | 継続 | 男女とも育児休業・介護休業制度の周知を図り、併せて取得しやすい環境整備に努める。                   | 行政課 |

## 基本的施策17 男女共同参画社会の啓発活動の推進

男女共同参画社会を実現していく上で、大きな障害の一つとなっている性別に基づく固定的性別役割分担意識を人々の意識から無くしていくことは重要です。

男女共同参画を市民が正しく理解できるよう、男女共同参画のイベント・講座の開催や、情報誌の発行など、積極的に情報提供を行い、地域、学校、企業等と連携しながら、施策の推進を図ります。

### 【 成果指標 】

| No. | 成果指標                     | 現状値<br>(令和2年) | 目標値<br>(令和8年) | 担当課   |
|-----|--------------------------|---------------|---------------|-------|
| 48  | 男女共同参画に関する各種啓発講座や講演会の開催数 | 2回            | 3回            | 企画政策課 |
| 49  | 推進委員による出前講座開催数           | 1回            | 2回            | 企画政策課 |
| 50  | 企業との情報交換会の数              | 0回            | 1回            | 企画政策課 |



## 具体的施策の方向

### ① 男女共同参画に関する情報の提供

| No. | 事業名                            | 区分 | 事業内容                               | 担当課   |
|-----|--------------------------------|----|------------------------------------|-------|
| 85  | 男女共同参画に関する情報誌・意識啓発パンフレットの作成・配布 | 継続 | 市民への情報提供と意識啓発のため、情報誌（ゆめこらぼ）を発行する。  | 企画政策課 |
| 86  | 各種講座、講演会の開催                    | 継続 | 人権尊重や男女共同参画に関する各種啓発講座・講演会を開催する。    | 企画政策課 |
| 87  | 男女共同参画週間の周知                    | 継続 | 男女共同参画週間の周知を図り、男女共同意識の定着に努める。      | 企画政策課 |
| 88  | 男女共同参画推進に関する書籍・情報誌等の展示による啓発    | 継続 | 男女共同参画推進に関する書籍や情報誌等を設置し、市民への啓発を図る。 | 企画政策課 |

### ② 男女共同参画に関する調査・研究と推進

| No. | 事業名                   | 区分 | 事業内容                             | 担当課   |
|-----|-----------------------|----|----------------------------------|-------|
| 89  | 男女共同参画推進委員等による出前講座の実施 | 継続 | 男女共同参画推進委員等が地域等に出向いて出前講座を実施する。   | 企画政策課 |
| 90  | 男女共同参画市民意識調査の実施       | 継続 | 男女共同参画に関する市民意識調査を実施し、推進状況の把握を行う。 | 企画政策課 |

### ③ 地域・企業・教育機関等の連携

| No. | 事業名             | 区分 | 事業内容                                                                                | 担当課              |
|-----|-----------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 91  | 自治会、市民団体等への啓発   | 継続 | 自治会、市民団体等に対し、固定的性別役割分担意識を解消するための啓発を行う。                                              | 企画政策課            |
| 6   | 企業向け啓発活動の実施【再掲】 | 継続 | 事業主に対し、女性の採用拡大、女性の職域拡大や育成、正社員転換等を通じた女性の継続雇用、女性の管理職登用の拡大など、企業にとってのメリットを示しながら啓発活動を行う。 | 産業労働政策課<br>企画政策課 |